

## 胃内視鏡的粘膜下層剥離術における術後の身体的侵襲性に関する研究

2022年から2023年までに胃腫瘍のために内視鏡的粘膜下層剥離術と体成分測定検査を受けた患者さん

### 研究協力をお願い

当科では「内視鏡的粘膜下層剥離術における術後の身体的低侵襲性」という研究を行います。この研究は、2022年5月1日より2023年8月31日までに東京労災病院消化器内科にて、胃腫瘍のために内視鏡的粘膜下層剥離術を受けられた患者さんの体成分変化を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

#### (1) 研究の概要について

研究課題名：胃内視鏡的粘膜下層剥離術における術後の身体的低侵襲性  
研究期間：2024年12月1日～2026年3月31日  
研究責任者：東京労災病院 消化器内科 乾山 光子

#### (2) 研究の意義、目的について

胃腫瘍に対する内視鏡的粘膜下層剥離術は低侵襲な治療とされていますが、この治療による体成分の変化を明らかにすることを目的とします。

#### (3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類）

2022年5月1日より2023年8月31日までに東京労災病院消化器内科にて、胃腫瘍に対する内視鏡的粘膜下層剥離術を受けられた患者さんの診療記録を解析し、体成分測定結果等の検討を行います。  
この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。  
試料：なし  
情報：年齢、性別、身長、体重、体成分測定結果、等

#### (4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

#### (5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

#### (6) 問い合わせ等の連絡先

東京労災病院 消化器内科 第三消化器内科部長 乾山 光子  
〒143-0013 東京都大田区大森南 4-13-21  
電話番号：03-3742-7301（代表）  
メールアドレス：mitsuko.inuyama@tokyoh.johas.go.jp